

## 公立図書館における新型コロナウイルス感染症への対応について 全国規模の調査を実施しました

図書館調査研究レポート No.19

『公立図書館における新型コロナウイルス感染症（COVID-19）への対応』を  
ぜひご利用ください

URL: <https://current.ndl.go.jp/report/no19>



国立国会図書館は、令和3年度に公益社団法人日本図書館協会の協力を得て実施した調査研究の報告書を公開しました。多くの方にご利用いただければ幸いです。

### ■ 調査の概要

国内の全公立図書館を対象にオンラインでのアンケート調査を実施し、2,075館から回答を得ました（調査基準日は令和3年6月1日）。また、回答館のうち3館にインタビュー調査を行いました。

### ■ 調査結果

調査を通じて次のような点が明らかになりました。

- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって、ほとんどの公立図書館（97.3%）が少なくとも一度は閉館措置を行ったことがある。
- 各図書館では、施設・設備面の対策（消毒、換気、仕切りの設置、座席の間引き等）と利用者へのマスク着用要請を中心として様々な感染防止対策を実施していた。
- 非来館型サービスの提供について、感染拡大の影響による顕著な変化は見られなかった。ただし、電子書籍・電子雑誌の提供を行う図書館は増加した。
- 職員のテレワーク（在宅勤務を含む）について、都道府県立図書館では一定程度実施しているが、市区町村立図書館では実施している割合が少ない。
- 新型コロナウイルス感染症への対応は、各図書館において、サービスのあり方や中期的な図書館計画を模索する契機となった。

### ■ お問い合わせ

国立国会図書館 総務部 総務課 広報係 03-3506-5103

## ■ 目次

### 調査結果の要旨

#### A Brief Report (英文)

#### 第1章 本調査の概要・目的

- 1.1 本調査について
- 1.2 本調査の手順

#### 第2章 調査結果の概要

- 2.1 回答館のプロフィール
- 2.2 調査結果の概要

#### 第3章 アンケート調査結果の分析

- 3.1 新型コロナウイルス感染症の影響による図書館の閉館措置
- 3.2 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止策
- 3.3 非来館型サービスの提供
- 3.4 新型コロナウイルス感染症関係の地域の記録保存
- 3.5 図書館職員の勤務への影響
- 3.6 新型コロナウイルス感染症対応文書の策定状況
- 3.7 新型コロナウイルス感染症と図書館財政
- 3.8 新型コロナウイルス感染症と図書館制度・経営
- 3.9 国立国会図書館の非来館型サービスの活用

#### 第4章 付帯調査

- 4.1 「閉館」措置を一切行わなかった中央館に対する聞き取り調査
- 4.2 「図書除菌機」および「電子図書館サービス」の両方を導入している中央館に対する聞き取り調査

#### 第5章 今後の検討課題

付録資料1 アンケート質問項目一覧

付録資料2 回答結果の単純集計表

付録資料3 「カレントアウェアネス-R」にみる国内公立図書館の動向